

コロナ禍におけるつくば体操フェスティバルの新たな開催形式 ならびに感染対策に関する検証

本谷 聡¹⁾, 堀口 文¹⁾, 狩野 莉奈²⁾, 菊池 月²⁾

Verification of the new holding format and infection control of the Tsukuba Gymnastics Festival during the COVID-19 pandemic

Satoshi MOTOYA¹⁾, Aya HORIGUCHI¹⁾, Rina KANO²⁾, Tsuki KIKUCHI²⁾

I. はじめに

2020年に入り、新型コロナウイルスが世界中で蔓延したことを受けて、各運動・スポーツイベントの開催が中止または延期されている。東京で開催が予定されていたオリンピック・パラリンピック2020においても例外ではなく、2021年夏期へ延期されることになった。また、日本体操協会一般体操委員会が毎年発行している一般体操通信(No.34/35)の事業報告によると、新型コロナウイルスの感染拡大が確認された2020年1月以降の1年間において、国内の各地で開催が予定されていた30件の体操祭や体操フェスティバル等の内、3件を除く26件が中止に1件が延期になったと報告している。さらに、つくば体操フェスティバル(以後、Tフェス)も同様に、2020年3月7日(土)に開催するため準備を進めていたところ、茨城県における感染拡大を受けて開催の直前に急遽

中止せざるを得ない状況となった。

このように、未だ新型コロナウイルスの終息の目処が立っていない状況下ではあるものの、コロナ禍において運動・スポーツイベントを開催したり参加者^{注1)}が同じ空間(会場)に集って活動したりすることの意義やその重要性について見直されている。体操領域においては、「体操発表会は、自分たちの普段の活動内容を大勢の観客の前で発表する場であり、達成感が得られ、継続への強力な動機付けにもなる」と述べられている(荒木ほか, 2014)。つまり、参加団体や参加者における普段の活動をさらに充実させるとともに継続した活動を推進させるためにも、これらのイベントを定期的に開催することが重要であると言える。しかしながら、新型コロナウイルスが国内で蔓延している現状においては、不特定多数の参加者が一堂に会していた以前と同様の開催形式や内容で実施することは感染拡大を予防する観点から難しく、Tフェ

1) 筑波大学体育系

Institute of Health and Sport Sciences, University of Tsukuba

2) 筑波大学大学院人間総合科学研究群

Graduate School of Comprehensive Human Sciences, University of Tsukuba

スの新たな開催形式ならびに適切な感染対策の具体的な検討が急務であると考えられた。

Ⅱ. つくば体操フェスティバル

Tフェスは1996年に筑波大学総合体育館体操場（現中央体育館）で開催されて以来、毎年行われている。このTフェスでは主につくば市で活動する体操教室の実践者が一堂に会して、日頃の活動の成果を発表しながら参加者同士の交流を深めることをねらいとしたイベントである。また、都道府県ではなく、市区町村の地域を対象として実施されている国内における数少ない体操領域のイベントのひとつである。このTフェスの参加者は年々増加しており、開催直前に急遽中止した2020年の前年のTフェス2019（第24回）においては、34団体450名（延数）の幼児から高齢者までの発表者が体操演技を披露し、観覧者も300名を超えるまでの規模になった。開催当初より筑波大学体操部と体操コーチング論研究室の教員と学生を主とした実行委員会がTフェスを主催しており、近年ではつくば市スポーツ協会の共催とつくば市の後援を得ながら運営を行っている。しかしながら、2020年は未曾有の新型コロナウイルスの感染拡大の直後であったことから開催直前に中止することとなり、それまで続いていた24年間の連続開催で途切れることとなった。

Ⅲ. 開催形式と感染対策の検討

現在、各運動・スポーツイベントにおいて検討されているのが、オンラインを活用した新たな開催形式である。そのオンラインイベントは、図1の通り、主に4つの形式（オンデマンド配信／ライブ配信／バーチャル／ハイブリッド）で実施され、それぞれのメリットならびにデメリットが報告されている（吉井，2020）。これらの形式をTフェスに当てはめると、1つ目のオンデマンド配信は各発表団体の体操演技を事前に収録・編集して、Tフェスの開催中にオンライン上でプログラム順に配信するものと

なる。そのため、演技発表を希望する団体は事前に体操演技を収録して提出するとともに、参加者はTフェスの開催中に配信されるビデオ発表の演技映像を自宅等においてモニター上で視聴することになる。一方、2つ目のライブ配信はTフェス当日に会場で披露される体操演技について収録しながら、そのライブ発表の演技映像をリアルタイムで配信するものとなる。そのため、参加者はTフェス当日に会場で参加するか、もしくは自宅等においてモニター上でライブ配信される映像を視聴するかどちらかを選択することができる。但し、体操の演技発表を希望する場合には会場での参加が求められることになる。次に、3つ目のバーチャルではオンライン上にイベントの仮想空間を構築して様々なコンテンツを配置する手法であり、4つ目のハイブリッドでは2つ目のライブ配信と3つ目のバーチャルを組み合わせたものになる。しかしながら、仮想空間にコンテンツ等を構築する必要のあるこれら2つの形式に関しては、システムのノウハウや費用の観点から本Tフェスには適さないと考えられた。

そのため、現在の感染状況（茨城県：Stage 3（感染が拡大している状態））より会場での参

<p>オンデマンド配信イベント on-demand</p> <p>事前に収録・編集をした映像データをオンライン上で公開する手法</p> <p>CASE 講演会／研修／セミナー／社長メッセージ配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小スペースで撮影収録可能 ・多くの視聴者に長期間リーチ可能 ・撮影時に視聴者の反応が不明 ・全体での一体感の醸成が難しい 	<p>ライブ配信イベント live</p> <p>収録を行いつつ、ライブ映像をリアルタイムにオンライン上で公開する手法</p> <p>CASE 社員総会／基調講演／記者発表 など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムで視聴者反応が分かる ・多くの視聴者にリーチ可能 ・入念なリハーサル準備が必要 ・配信時に視聴できない人へのリーチ不可
<p>バーチャルイベント virtual</p> <p>オンライン上にイベントの仮想空間を構築する中に様々なコンテンツを配置する手法</p> <p>CASE 展示会／プライベートショー／就職フェア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮想空間内での行動データの蓄積可能 ・出展社数や商談数を増大可能 ・バーチャル空間構築までに時間を要する ・費用が高くなる 	<p>ハイブリッドイベント hybrid</p> <p>リアルイベントに加えオンラインでのライブ配信やバーチャルルームを併用する手法</p> <p>CASE 各種社内イベント／展示会／カンファレンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リアルバーチャル双方の行動データを蓄積可能 ・より多くの参加者へのリーチ可能 ・バーチャル空間構築までに時間を要する ・費用が高くなる

図1 オンラインイベントの種類
（吉井（2020）より引用）



図2 ピンポン方式によるプログラム構成

加者を制限しなくてはならないものの、会場に
来られない参加希望団体および希望者にも体操
発表をする機会を設けるために、1つ目のオン
デマンド配信と2つ目のライブ配信のメリッ
トを組み合わせ、従来実施していたTフェス当
日の会場でのライブ発表に加え、事前収録によ
るビデオ発表を新設したハイブリッド型での
開催形式を採用して計画することとした。また、
会場ならびにオンラインの観覧者にとって
より魅力的なイベントとなるよう当日のプログ
ラム順において、ライブ発表とビデオ発表を交
互に配置したピンポン方式を採用してプログ
ラムを構成することとした(図2)。さらに、こ
れらのライブ発表とビデオ発表の演技映像を
オンライン動画共有プラットフォームである
YouTube Live でライブ配信することによって、
オンライン参加者にはモニター上でプログラ
ムの全演技を視聴できるようにするとともに、会
場参加者には会場に巨大スクリーンを設置して
ビデオ発表の体操演技についても観覧できるよ
う配慮した。

次に、感染対策については日本スポーツ協会
が策定した「スポーツイベントの再開に向けた
感染拡大予防ガイドライン(令和2年10月2
日改訂版)」とつくば市が策定した「つくばカ
ピオ利用ガイドライン(令和2年5月29日作
成版)」に準拠するため、イベント開催中にお
ける密閉空間・密集場所・密接場面の「3つの密」
を回避することに加え、身体的距離の確保、マ
スクの着用、体調管理の徹底等といった基本的
な感染対策を講じることとした。そのため、主

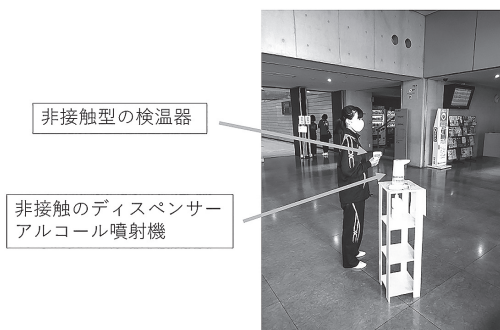


図3 入館時の検温と手指消毒

に次の具体的な感染対策を検討して計画した。
①Tフェスの会場参加者数をガイドラインの
基準以下に制限、②全会場参加者におけるT
フェス前2週間の健康状態の確認、③全会場参
加者の入館時の検温と手指消毒の実施(図3)、
④館内17箇所に手指消毒コーナーの設置(図
4)、⑤「3つの密」を防ぐポスターの設置、⑥
館内におけるマスクの常時着用(演技発表時
は除く)、⑦参加団体毎に待機エリアを指定、⑧
参加者同士の接触機会を低減させるため演技
する際の入・退場口を別々に設置(図5)、⑨事
後のアンケート調査における配布と回収とい
った受け渡しを伴わないWebサイトの活用、等
であった。

IV. 検証目的

本検証では、Tフェス2021において会場参
加者の健康・安心・安全を第一に考え、当日に
発表会場へ入場できる者を制限した上で、ライ
ブ発表とビデオ発表を混在させたハイブリッド



図4 館内に設置した手指消毒コーナー



図5 入・退場口の設置場所

型Tフェス2021を計画・開催し、実施した新たな開催形式と感染対策を検討することによって、今後の課題を明らかにすることを目的とした。また、感染状況に応じたコロナ禍におけるイベント開催の成功事例のひとつを示すことを目指した。

V. 検証方法

開催形式ならびに感染対策について検討した上でTフェス2021を2021年2月13日(土)につくばカピオアリーナにて開催し、開催後に実行委員の各役割の責任者より提出された今後の改善点等に関する報告書を分析の対象とした。また、会場参加者とオンライン参加者を対象としたTフェスの満足度(5件法)に対するアンケート調査について、Googleフォームを活用して実施した。なお、調査期間はTフェ

ス終了後の1週間とした。

VI. 検証結果・考察

Tフェス2021の当日は茨城県独自の緊急事態宣言下であったことから、観覧のみの会場参加を禁止した無観客開催となった。その結果、第25回目を迎えたTフェス2021の会場参加者は、ライブ発表での10団体88名の発表者に加え、各団体の指導者・関係者、ならびに実行委員を加えた計160名であった。この人数は仮に全員がアリーナ(床面積1,360m²:バスケットボール2面程度)にて同時に活動を実施した場合を想定しても、感染対策として半数(215名)に制限されたアリーナの最大利用者数を超えない規模であった。また、ビデオ発表での演技発表は8団体127名であったことから、Tフェス2021におけるライブ発表とビデオ発表における体操演技の発表者は全体で18団体215名、参加者は287名であった(表1)。

次に、ライブ発表に新たなビデオ発表を取り入れたハイブリッド型で、かつプログラム順においてピンポン方式を採用した初めての開催形式であったものの、ライブ配信で利用したYouTube Liveにおいては681回のチャンネル再生回数と113回の最大同時接続数を記録した。また、会場参加者とオンライン参加者を対象としたTフェス2021の満足度に対するアンケート調査においては、160名中53名(回答率33%)の会場参加者と27名のオンライン参加者から回答を得た。その結果、図6の通り、「5:とても満足」が会場参加者で77%、オンライン参加者で59%、「4:やや満足」が会場参加者で21%、オンライン参加者で37%であった。そのため、「5:とても満足」と「4:やや満足」を合わせると各参加者において9割以上の者から肯定的な満足度が確認できた。よって、ライブ配信を伴ったハイブリッド型での開催は概ね成功を収めることができたと言える。ただ、この新たな開催形式で実施するためにはライブ配信に加え、ビデオ発表の映像を再生するために

表1 Tフェス2021のプログラム

時間	チーム名 演目	代表者/指導者 概要	参加者 活動場所・日時
13:00		オープニング	
1	筑波大学体操部	本谷聡/本谷聡 堀口文	大学生15名
13:04	マワル・アラウ・カウル	洗濯機を回す音が聞こえるように、目まぐるしく変わる日常や生活を少しも面白がられないなどという事で作った作品です。隣をまわす洗濯機のように、また次の春を楽しみに回ります！	筑波大学体操部 月・火・木 18:30~20:30 土 9:00~11:30
2	タッチ体操クラブ 基本	塚山小春 福合美弥/狩野莉奈	小学生11名 中学生4名 高校生1名
13:12	基本運動I 2021	タッチ体操クラブでは、体操の良い動きとはどんな動きかを考え、その基本となる動きを系統立てて取り組んでいます。この作品を動き続けることにより、動きと自分自身を、そしてタッチ全体を高めることができればと願っています。	竹園東小学校 土曜日 17:30~18:30
3	森のこどもたち	狩野祥子/狩野祥子	小学生10名
13:16	パースデー	はじめまして、森の学園初等部1・2年生です。今回は体育の時間に作ったGボール体操を皆さんにお見せしたいと思い参加しました。みんなで音楽に合わせて楽しく動く様子をください。	森の学園 木曜日 13:15~15:00
4	すぎのこ親子体操教室	山田光穂/山田光穂	大学生1名 親子9名
13:20	からだ☆ほうけん	今日は色んなところに冒険していくぞ！楽しみだなあ、どんなところに行くのかなあ。エネルギーが足りない子どもたち、お母さんたちの姿からパワーをもらってください！	香西西児童館 月2、3回火曜日 10:30~11:30
5	駿河台大学体操演習同好会	鈴木麗子/鈴木麗子	大学生10名 成人1名
13:24	Get Wild	2020年度最後4年生がずっとやりたかったことをやってみました。	駿河台大学体操演習同好会 現在活動制限中
6	瓜蒞夕望	瓜蒞夕望/瓜蒞夕望	大学生1名
13:28	となりのトトロ	昨年の夏に開催される予定だった世界選手権はコロナの影響で延期に。同時に練習も出来なくなり、一度は(いや、何故も)諦めかけたけど、あこがれの音楽付音軌の演奏を何とか完成させました。もしかしらそれが最初で最後のお披露目になるかもしれません。温かく見守ってください！	筑波大学体操部 不定期
7	体操クラブ基礎	鈴木茂枝/前原千佳	シルバー30名
13:32	TK体操	体操クラブ基礎はみんなで笑顔で楽しく体操を行っています。TK体操は体操クラブ基礎には欠かせない体操の一つです。キラキラ元気に楽しめLadies & Gentlemenに注目ください！	基礎交流センター 第3月曜日 10:00~11:30
8	タッチ体操クラブ 幼児・小学生クラス	狩野莉奈/狩野莉奈	幼児2名 小学生11名 中学生1名
13:36	虹の彼方へ	幼稚園生と小・中学生の合同作品です。幼稚園生はボール、小・中学生はリボンに挑戦しました。初めは手具の扱いに戸惑っていましたが、今では上手に扱えるようになりました。名曲over the rainbowに合わせて明るく元気な動きです！	竹園東小学校 土曜日 16:30~17:30
9	みもり園	窪田久五/相原史之 森本朝子 沼尻大輝	成人12名
13:40	フラワー	こんにちは！みもり園です。いつも温かく迎えて下さりありがとうございます。今回は、Kinki Kidsのフラワーの曲に合わせて元気に楽しく動きたいと思います。装飾的に、動く美しさが伝わらいいと思います。よろしくお願ひします。	みもり園・大橋体育館・筑波総合体育館 月2回水曜日 9:30~11:30
10	CAPITALチアダンスクラブ	大島未都来/大島未都来	幼児1名 小学生3名
13:44	Happiness is Here☆	こんにちは。キャピタルチアダンスクラブです。今年はいろいろ大変だったけど、今チアダンスができてうれしです！私たちの元気・勇気・笑顔をお楽しみに期待できるように頑張ります。	つくはかバオ リーサル堂 土曜日 13:00~15:00
11		みんなで体操 (TK体操)	
13:52		みんなで体操 (TK体操)	
12	筑波大学体操コーチング論研究室	長谷川聖修 本谷聡 堀口文/長谷川聖修	大学生10名 成人3名
14:12	まわる	回り続ける現代。その時間は1日平均7時間世界No.1です。そこで、「まわる」をキーワードにして、よりアクティブな「まわり」を考えました。新型コロナに負けないニューノーマルを目指しましょう！	筑波大学体操部 不定期
13	きらきらキッズ体操教室	匿名様/匿名様	小学生8名
14:20	Friend Like Me ~フープ~	今年は活動できない時期もありましたが、新しい仲間も増え、今回はフープの作品にチャレンジします！それだけでなく柔軟性も増えたり、自立の練習も頑張ったりとできることがたくさん増えました。高学年さんは技術交換にもチャレンジしています！アラジンの音楽に乗せて楽しく演技できるようにがんばるで手拍子よろしくお願ひします！	二の宮交流センター 火曜日 16:30~17:30
14	筑波×新大	菊池月	大学生28名
14:24	公私混同 リモートver.	こんな時代なので、ディスタンスはたっぷり350km。でも、時間は共有しての距離感がぐっと近づくとクラブが実現しました！ピンチをチャンス履き進んで今日も行く。これでいいのだ！	筑波大学・新潟大学 不定期
15	筑波大学体操部	本谷聡/本谷聡 堀口文	大学生15名 成人1名
14:28	雷魂	様々な思いが交錯したこの1年。こういう時だからこそ、人と人との繋がりを大切にしたいという思い、そして各々が苦難に立ち向かい、強く生き抜いてきた証を、今ここに誓いたいと思います。どうかこの作品が一般の魂として、次の春の種となれますように。	筑波大学体操部 月・火・木 18:30~20:30 土 9:00~11:30
16	洞峰ラート教室	長谷川理紗/相原史之	小学生1名 中学生4名 高校生2名 大学生3名 成人6名 シルバー3名
14:32	ラートでシンドバット	こんにちは！洞峰ラート教室月曜日です！私たちは毎月曜日、自分のためのペースで楽しくまわっています。懐かしい曲に合わせて、世代を超えて、みんなで協力して発表します！サビは是非一緒に歌ってください！	洞峰公園 月曜日 19:30~21:00
17	いろいろ2021	古原朝穂子	成人10名
14:36	いろいろ2021	今年は全国各地「いろいろ」な場所から、「いろいろ」なメンバーで、「いろいろ」な動きをつなげていきたいと思っています。離れていても心は一つ！！	いろいろ 不定期
18	タッチ体操クラブ シニアクラス	藤原遥/狩野莉奈	中学生4名 高校生1名
14:40	カプリス	雑談からこぞできる動きはどんな動きかを考え作品を創りました。また、試行錯誤を重ねこの作品を温めてきました。仲間と共に動く喜びをこの作品に込めて表現したいと思っています。中高生のエネルギー溢れる動きをご覧ください。	竹園東小学校 土曜日 18:30~19:30
19	ブルーバードGG	田丸由美子/田丸由美子	成人8名
14:44	Happy Gymnastics2021 ~笑顔で行きましょう！~	動くことが楽しみ、おしゃべりすることも楽しみ、仲間とたくさん笑い合うことができない1年だった。でもやっぱり体操が好き！1名じゃつまらないからみんなで動きたい！！今年は嬉しい気持ちに願いをこめて動きますよ。	筑波大学体操部 月2回土曜日 14:00~15:30
20	金井茂樹	金井茂樹	大学生1名
14:48	Was ist Shigeki (ヴァス イスト 茂樹)	体操競技部・体操部での活動、シルホールへの挑戦、ドイツ留学、研究活動を通して、「自分の体操」と向き合い続けてきました。これが現在の考えであり、そして、この先も思いを込めたい作品です。	筑波大学体操部・ドイツ 風の向くままに
21	筑波大学体操部	本谷聡/本谷聡 堀口文	大学生15名 成人1名
14:56	ツクバ・ハイウェイ	いろんな歩幅で、いろんな速さで、時に走り、時に歩き、時にステップを踏みながら、一度も足を止めることなく、一年前へ進み続けました。これからもツクバの道は未来へと続きます。	筑波大学体操部 月・火・木 18:30~20:30 土 9:00~11:30
15:00		クローキング	

* グレー (色付け) はビデオ発表団体

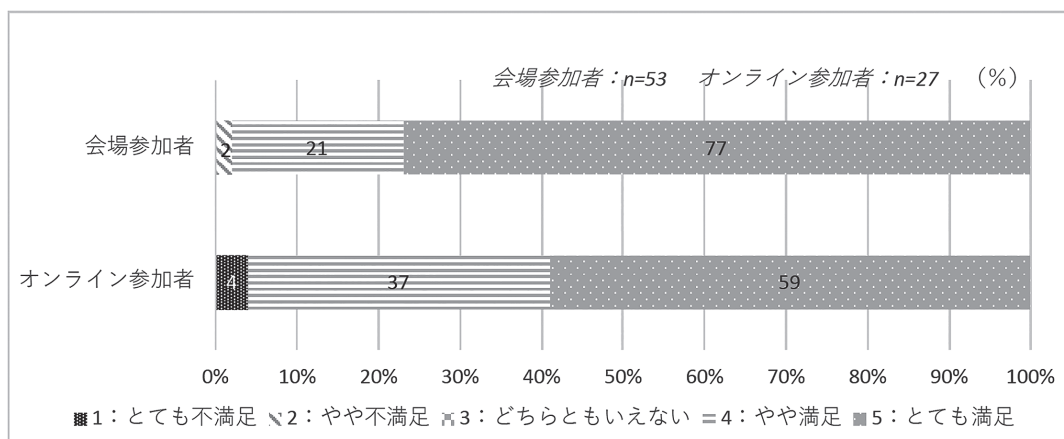


図6 Tフェス2021に対する満足度

機器の切替操作等が必要になることから、撮影・放映機器の操作方法を熟知したスタッフやそれにもなう経費を捻出する必要がある。そのため、これらの確保が課題として考えられた。一方、各参加者から否定的な回答が1件ずつ得られていたことから、それらに関わる課題を明確にするとともに改善案を検討することの必要性も確認された。

最後に、茨城県独自の緊急事態宣言下であり県全体の感染状況はStage 3（感染が拡大している状態）で拡大期であったものの、Tフェス2021終了後7日間において体調不良者の報告は認められなかった。そのため、本感染対策は一定の効果があつたと判断した。ただ、どれだけの確かな感染対策を計画・周知してもそれらを確実に実施する（させる）といった実効性を担保しなければならず、この実効性の担保に関わる具体的な対策を検討することの重要性が確認された。

Ⅶ. まとめ

Tフェス2021終了後に体調不良者の報告がなく、かつ会場ならびにオンライン参加者から9割以上の肯定的な満足度が得られたことから、ピンポン方式を採用したハイブリッド型のTフェスといったコロナ禍における新たな開催

形式と感染対策における成功事例のひとつを示すことができたとと言える。今後は、拡大期、高止まり期、抑制期といった感染状況や利用する体育施設に応じた適切な予防策を検討すること、また、会場参加者のみならずオンライン参加者にとってさらに魅力的なイベントにするには、ライブ空間のみならずオンライン上の仮想空間をも考慮に入れて検討を進める必要がある。

注

- 1) 本報告においては、体操演技を発表する者を「発表者」、体操演技を観覧する者を「観覧者」、イベントを運営する者を「実行委員」と定義した。また、「参加者」はこれらをすべて含めた場合に用いた。

付記

Tフェス2021の計画段階から当日の配信に関わる業務については、筑波大学アスレチック部門の米原博章さんと城間早紀さんより全面的な協力を得た。ここに感謝の意を表す。

文献リスト

- 荒木達雄, 他18名, 一般体操教本, 24, 図書出版, 2014.
 荒木達雄, 一般体操通信 (No.34) : 2019年度

事業報告, 3, 図書出版, 2020.
伊藤由美子, 一般体操通信 (No.35) : 2020 年
度事業報告, 3, 図書出版, 2021.
日本スポーツ協会, スポーツイベントの再開
に向けた感染拡大予防ガイドライン (令
和 2 年 10 月 2 日改訂版), [https://www.
japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html](https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html),
2020.12.3 参照.

つくば市, つくばカピオ利用ガイドライン (令
和 2 年 5 月 29 日作成版), [https://www.city.
tsukuba.lg.jp/_res/projects/default_project/
page/001/012/446/202205kapio.pdf](https://www.city.tsukuba.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/012/446/202205kapio.pdf),
2020.12.3 参照.
吉井和人, 効果を最大化させるオンラインイベン
トとは?, [https://www.jtbcom.co.jp/article/
marketing/1016.html](https://www.jtbcom.co.jp/article/marketing/1016.html), 2020.7.11 参照.

